

第4学年 松竹梅組 理科「夏の星」略案

指導者 齋藤奈保子 菊地薫 千葉誠二

1. 日時 7月19日 5校時(1:15~2:00)
2. ねらい 夏の大三角の星やさそり座の星について知り、星の明るさや色にはちがいがあることを理解することができる。
3. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
1:15	1. 課題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 夏の夜空にはどんな星や星座が見られるのだろうか。 </div> 2. 予想を発表する。			
1:20	3. センターの先生から映像資料を見せていただいた後、分かったことについて話し合う。 ・ 明るさや色の違う星があること、星の並び方について映像を通して確認する。		予想を発表し合った後、センターの先生から、明るさや色の違う星があること、星の並び方について映像資料を見せていただく。 (音声説明のない形で...) 課題解決の後で、センターの先生からお話していただく。	映像資料
1:40	4. まとめる ・ 星について分かったことをシートにまとめる。	課題にそったまとめが書けるよう、まとめるためのシートを準備しておく。		
1:50	5. 振り返りをする ・ 本時の感想も含めてわかったことを発表し合う。	夏の「大三角の星やさそり座の星」についてわかり、星の明るさや色にはちがいがあることを理解することができたか。	子供たちの発表が終わった後でセンターの先生から、夏休み中の星の観察について興味がわくようなお話をさせていただきます。	

